

**9/19-20** 吹屋ふるさと村  
ベンガラ色に染まる

「吹屋ベンガラ灯り」(中野吹屋青年団主催)が開かれ、吹屋出身の水野由美さんが作詞作曲した「吹屋小唄」に合わせ、ベンガラ染め衣装の踊り手がしなやかに舞いました。

吹屋ふるさと村の通りには、手作りした百数十基の灯籠が並べられ、幻想的な灯りで染められた町並みが、観光客らを魅了していました。



空もベンガラ色に染まる



吹屋小唄踊りを定置演舞で披露



灯籠の灯りが踊り手を照らす

**9/13** 正宗公園・栄町商店街  
多彩なイベントを満喫

「第40回愛らぶ高梁ふれあい広場」(高梁市青年経済協議会主催)が開かれ、家族連れらがさまざまなイベントを楽しみました。

ステージでは、備中かぐら太鼓や子ども神楽を披露。高梁のヒーロー・ビッチュマンショーで盛り上がりました。栄町商店街には、23団体が出店。大道芸やダンスが繰り広げられました。



ミンティアとビッチュマンのコラボショー



栄町商店街も大にぎわい



さまざまな遊びを楽しむ

**9/25** JR備中高梁駅北側  
にぎわいを創出する施設に



鍬入れを行う近藤市長

複合施設の着工を前に安全祈願祭が行われ、工事関係者ら約40人が工事期間中の安全を祈りました。

施設は鉄骨鉄筋コンクリート造4階建て、延べ床面積3852平方メートル。1階はバスターミナル、2階の一部と3、4階が図書館となります。2階には観光案内などのコーナーを整備します。事業費は約14億円で平成28年12月にオープン予定。

**9/25-26** とっとり・おかやま新橋館  
備中エリアの魅力を紹介



高梁市の特産品をPR(東京・新橋)

「おかやま備中マルシェ」(備中地域広域観光振興協議会主催)が、東京都新橋の鳥取県・岡山県共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」で開かれました。

備中地域からよりすぐりの特産品を出品。高梁市は、ゆべし、ドライピオーネ、フォックスフェイスなどを出品しました。来場者は、興味深そうに試食等をしながら購入していました。

**9/12** ポルカ天満屋ハピータウン  
救急業務や応急手当を知ろう



心臓マッサージを体験

救急医療週間に合わせ、「救急フェスタ2015」(市消防本部主催)が開かれました。

消防職員が親子連れ等の買い物客らに、応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方を指導。心臓マッサージなどを体験してもらい、救命処置の大切さを説明しました。

高規格救急車や救急資器材の展示、女性消防団員による啓発物品の配布もありました。

**9/18** 川上総合学習センター  
災害の恐ろしさを知る



起震車で地震を体験する児童

「第4回地域を守り創る研修大会・地域防災研修大会」(同実行委員会主催)が開かれ、地域住民らが災害発生時の対応を学びました。

一般社団法人防災プロジェクト・中井政義代表理事が「東日本大震災に学ぶ『災害を乗り越える』地域の絆」と題して、地域での助け合いや見守り体制の大切さを講演しました。参加者は、炊き出しや消火器の使用法などを体験しました。